

大学ホームカミングデイ 開催情報

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2019.9 No.25

第58回 七大学 開会式・レセプション 開催報告

関西茶話会・九州講演会講演録
七大学・同窓会・会員活動報告・会員作品紹介
学士会・学士会館ニュース

学士会



学会特別協賛 第58回 七大戦

開会式・レセプション開催報告



久保千春 九大総長



梶山千里 学会理事



巽謙太郎 大会実行委員長



田中勇輝 九大体育総務委員会委員長



2019年7月6日(土)、第58回七大戦(全国七大学総合体育大会)開会式とレセプションが、主管校である九州大学伊都キャンパス椎木講堂(レセプションは文系食堂ビッグスカイ)で開催され、学会からは、理事長代理として出席された梶山千里学会理事が、学生達にエールを送りました。

総合優勝校にはクリスタル製の「学会トロフィー」が贈呈されます。閉会式でトロフィーを手にするのは、果たしてどの大学なのか?7月21日(日)までの競技結果は、本誌18頁をご覧ください。



大学ホームカミングデー開催情報

メインイベントは、本誌 28・29 頁をご覧ください。

北海道大学

学士会資料配付

9.28 (土)

北海道大学札幌キャンパス

北海道大学ホームカミングデー2019

名古屋大学

学士会資料配付

10.19 (土)

名古屋大学東山キャンパス・大幸キャンパス

第15回名古屋大学ホームカミングデー

東北大学

学士会出店

9.28 (土)・
29 (日)

東北大学川内南キャンパス

東北大学112周年記念ホームカミングデー

九州大学

学士会出店

10.19 (土)

九州大学伊都キャンパス

九州大学アカデミックフェスティバル2019
& ホームカミングデー

東京大学

学士会出店

10.19 (土)

東京大学本郷キャンパス・
駒場キャンパス

第18回東京大学ホームカミングデー

京都大学

学士会資料配付

11.2 (土)

京都大学時計台記念館
百周年記念ホール

第14回京都大学ホームカミングデー

※写真はイメージです。

※2019年7月末日現在の情報です。最新情報は各大学HPをご確認ください。

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 UNIV.

第58回七大戦開会式・レセプション開催報告

01

7 ALUMNI

大学ホームカミングデイ開催情報**2019.9 No.25**

7 LECTURE 第34回関西茶話会

知っておきたい病気の基礎知識**—がんは運である?—**

03

仲野 徹 (大阪大学大学院医学系研究科 病理学教授)

九州講演会

最高裁判所の8年余をふり返って

11

櫻井 龍子 (元最高裁判所判事/学士会理事)

7 UNIV.

七大学情報

18

七大学生協書籍ランキング 40

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

24

大学ホームカミングデイについて 28

7 MEMBERS

会員通信 (会員著作物紹介)

30

7 NEWS

学士会・学士会館だより

34

7 STAFFs

編集委員コラム

42

JOIN US!

学士会の紹介

表4



表紙写真…九州大学写真部 3年メンバーズ
(ホアインカン)

第34回

関西茶話会

開催日 2019年2月16日(土)

会場 中央電気倶楽部

知っておきたい病気の基礎知識 —がんは運である?—

仲野 徹

大阪大学大学院医学系研究科
病理学教授



● PROFILE ●

昭和32年、大阪生まれ。昭和56年大阪大学医学部卒業、内科医として3年間勤務の後、大阪大学医学部助手、ヨーロッパ分子生物学研究所(EMBL) 研究員、京都大学医学研究科助手・講師、大阪大学微生物病研究所・教授を経て平成16年から現職。

著書に『エピジェネティクス—新しい生命像をえがく』(岩波新書)、『こわいもの知らずの病理学講義』(晶文社)、など。趣味は読書、僻地旅行、義太夫語り。

自己紹介

私は昭和32年、大阪で生まれました。大阪大学医学部を卒業し、内科医を3年間務めた後、研究の道に入りました。ヨーロッパ分子生物学研究所で2年間研究し、京都大学の本庶佑先生の研究室に移りました。その後、大阪大学微生物病研究所から大阪大学

の教授になりました。

2017年、『こわいもの知らずの病理学講義』(晶文社)を上梓しました。多くの新聞や雑誌が書評欄で取り上げてくれ、医学書としては異例の、20刷、7万2千部も売れて驚いています。

「病理学」とは？

病理学は英語で“pathology”と言
い、元々は古代ギリシャ語のパトス

(感じ、痛み、苦しみ)とロゴス(論
文)に由来する学問でした。

19世紀の後半に近代的な細胞病理学が確立された時は、病気を分類・記載し、性質や原因や成り立ちを研究する学問でした。

しかし今日では、手術などで患者の臓器や組織や細胞を採取し、病気の診断を確定し、患者の体の変化を研究す

る学問、病理診断学を意味することが多くなっています。

病理学は「病理解剖学」、顕微鏡レベルの「病理組織学」から発展し、現在は分子レベルでどんな異常が生じているかが明らかになってきました。

病気は細胞の異常によって生じる

古代ギリシャのヒポクラテスやローマのガレノスは、「人体には4種類の体液（血液・粘液・黄胆汁・黒胆汁）があり、それらが乱れると病気になる」と考えました。

この説は19世紀まで信じられていました。病人は体液のバランスを元に戻すためにしばしば血を抜かれ、多くの人が命を落としました。

この誤った説に対し、「病気の原因は細胞の異常である」と考えたのが、プロシアのウィルヒョウ（1821～1902）でした。彼は多才な人で、若い頃は医学や細胞病理学に貢献し、その後、政治に身を投じてビスマルクの

政敵として活躍し、晩年はトロイ遺跡を発掘したシュリーマンと親交を結び、考古学に貢献しました。

ちなみに、人体には細胞が37兆個（23兆個が赤血球）、250～300種類あると言われています。

病気の成り立ちは、①原因（感染、外傷、毒物、遺伝子・栄養・免疫の異常）、②病気へのプロセス（生化学的・形態的变化）、③細胞や組織における分子的・機能的・構造的な異常（炎症性・腫瘍性変化、変性）、④発症、からなります。このプロセスを調べるのが病理学です。

戦後、がんによる死者が増えたのは、高齢化のせいである

2016年の日本人の死因は、多い順に、がん、心疾患、肺炎、脳血管疾患で、過去30年間ほぼ同じです。

日本人の年間死者数は、1900年代は100万人前後でしたが、人口増加により、1920年代以降、約120万人に増えました。戦後は減少し、1990年代までは約70万人でしたが、近年、高齢化の進行で再び増え、約130万

人に迫る勢いです。

死亡時の年齢を見ると、現代は死者の半数以上が80歳以上で、14歳以下はほとんどいませんが、戦前は死者の半数近くが子供でした。戦前に高齢の死者が少ないのは、そもそも高齢者が少なかったからです。

戦後の死因別の死亡率を見ると、脳卒中は1960年代後半をピークに減少

しましたが、がんは一貫して増えています。

しかし、がんは高齢者に多い病で、現在、少子高齢化が進行中です。これらを考慮し、人口構成を1985年に固定して死亡率を調整すると、最近では、

がんによる死者は減少してきていることがわかります。医学の進歩で早期発見が増え、治療成果も向上したからです。がんによる死者の増加は、高齢者の増加という人口構成の変化のせいなのです。

がんは細胞に遺伝子変異が生じることによってできる病気である

DNAはアデニン(A)、グアニン(G)、チミン(T)、シトシン(C)という4種類の塩基からなる2本のDNA鎖が、二重らせん構造を形成しています。この時、向かい合う塩基は、CとG、AとTというように、必ず決まった相手と塩基対を形成しています(図1)。このような状態を「相補的」と言い、片方のDNAの塩基配列が決まれば、もう片方もおのずと決まるわけです。

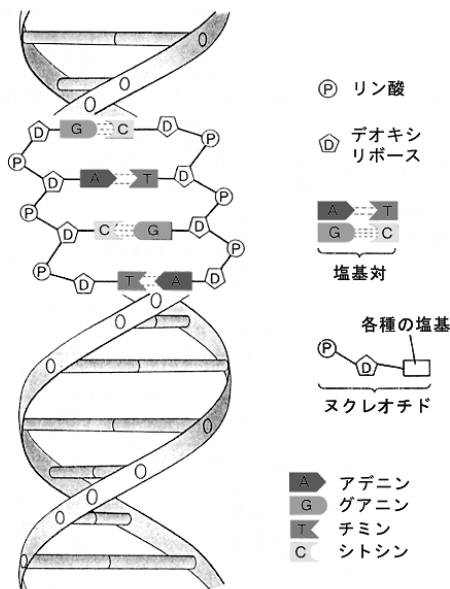
ヒトの細胞には約60億塩基対があり、全遺伝情報はその中に保存されていて、ゲノムと呼ばれます。

2本のDNA鎖は細胞分裂の前に一旦ほどけ、相補的に複製され、娘細胞に分配されます。この複製は非常に正確で、「数億個に1個しか間違えない」と考えられています。

逆に言えば、1回の細胞分裂で、約60億の塩基対のうち、数十個には変異(DNAの塩基配列の変化)が生じます。歳をとると、より多くの細胞分裂を経ることになりますので、変異を蓄積していきます。この変異の蓄積こそががんの一番の原因です。つまり、高齢者

ががんになるのは宿命なのです。

一方、人体は多数のタンパク質から構成されています。各タンパク質の合成に関する遺伝情報は、DNA上の各領域が担っています。この領域を「遺伝子」と言います。ヒトの遺伝子は、DNA上に約2万個存在します。



DNAの構造

Molecular Biology of THE CELL 5th Edition
©2010 Newton Press / ©2008 Garland Science

図1

発がんにかかわる「ドライバー遺伝子」

どの遺伝子も変異が生じれば、がんになるというわけではありません。細胞の増殖を促進するがん遺伝子と、逆に抑制するがん抑制遺伝子があります。たとえるなら、前者は車のアクセルで、後者はブレーキです。アクセルとブレーキ、両方が効かなくなると車が暴走する、すなわち、細胞が無限に増殖してがんになるのです。

がん遺伝子やがん抑制遺伝子のよう

に発がんにかかわる遺伝子は「ドライバー遺伝子」と言われ、全部で200～300個あるとされます。これはヒトの遺伝子総数(約2万個)のおよそ1%に相当します。その他の遺伝子は発がんに関係ない「パッセンジャー遺伝子」と言われます。もともと、ドライバー遺伝子に変異が1個生じても、すぐがんに化するわけではなく、5～6個の変異が必要です。

がんには個性があり、突然変異で進化する

一見同じように見えるがんでも、遺伝子変異の発生や蓄積の仕方はそれぞれ異なります。すなわち、がんには個性があるのです。

また、がんの始まりは1個の細胞に起きる1個の変異ですが、早期がんになるまでですら10年以上はかかるだろうと考えられています。

「がんもどき理論」は真っ赤な嘘

近藤誠という先生が「がんのように見えるが、転移しない“がんもどき”がある」という説を主張していますが、この説は間違いです。

ある時点で、「がんもどき」に見えても、放置すればさらに突然変異が生

じ、それが蓄積し、悪性度を増し、浸潤・転移するようになるのと考えるのが妥当です。

「がんには個性があり、突然変異で進化する」と知り、馬鹿げた説に騙されないようにしてください。

画期的な治療法の開発

① 分子標的療法の進歩

がん治療と言えば、かつては放射線療法、手術、抗がん剤が主流でした。このうち抗がん剤は副作用が多いことが知られていました。

これに対し、約20年前から登場し

始めた分子標的療法は、がん細胞だけに効くので、副作用が少ないという特徴があります。遺伝子に変異が生じると、その遺伝子がコードするタンパク質の合成に異常が生じます。分子標的療法はこのようながんに特有な異常タ

タンパク質に作用し、その働きを抑えます。

(1) 慢性骨髄性白血病の場合

慢性骨髄性白血病の患者さんの9割以上に特定の遺伝子異常（染色体異常）が認められます。ヒトのABL遺伝子は9番目の染色体、BCR遺伝子は22番目の染色体にあります。しかしこの病気の白血病細胞の場合、染色体の相互転座という現象が生じていて、BCR-ABLという異常なタンパク質が作られます。

このBCR-ABLは、白血球を異常増殖させる原因となっています。さらに重要なことは、正常な細胞では、このような転座がないので、BCR-ABLなどというタンパク質は存在しない、ということです。

そこで、「BCR-ABLの働きを阻害すれば白血病を治療できる」という発想の下、「イマチニブ（商品名グリベック）」という薬が開発されました。

この薬はBCR-ABLという異常な

タンパク質を持つ白血球細胞の増殖を抑えます。しかし、正常な細胞はBCR-ABLを持たないので、なんら作用を及ぼさない、すなわち、副作用がほとんどないのです。

(2) 乳がんの場合

乳がん患者さんの2～3割に異常なタンパク質HER2が発現し、それが細胞の増殖を刺激しています。

そこで、HER2だけに結合する薬「ハーセプチン」を開発し投与したところ、副作用なしに乳がんの増殖を抑えることができました。ただし、効くのはHER2を発現している乳がんの患者さんに限定されます。

② 免疫療法の進歩

免疫療法は、以前からあって、一部の患者さんに非常に効果があるのはわかっていました。しかし、効く患者の比率が高くない、そして、どの患者さんに効くのがわからない、という問題がありました。



免疫療法の進歩： オプジーボ

抗PD-1抗体の仕組み

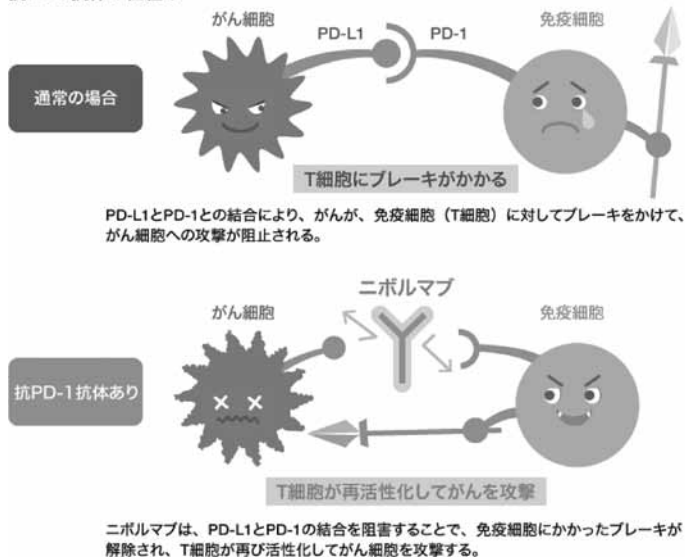


図 2

免疫細胞は通常、体内に侵入してきた異物を攻撃し、自分の細胞は攻撃しません。がん細胞は自分の細胞ですが、遺伝子の異常により、もともとは存在しなかったタンパク質を作るようになっているため、免疫細胞が異物として攻撃する可能性があるのです。

「がん細胞の芽は体内で常に発生しているが、免疫細胞が異物として殺してくれている」という考えは昔からあって、正しいとされています。

しかし、免疫細胞ががん細胞を十分にやっつけてくれないために、がんが発症するのです。いろいろな研究から「がん細胞が免疫反応にブレーキをか

けている」とわかってきました。その機能を担うタンパク質の一つがPD-1です。

がん細胞の表面にあるPD-L1というタンパク質が、免疫細胞の表面にあるPD-1という異常なタンパク質に結合し免疫細胞の攻撃に対してブレーキをかけていたのです（図2）。

私の恩師の本庶佑先生が開発された「オプジーボ」は、この結合を阻害し、免疫細胞にかかったブレーキを解除し、攻撃を再開させるお薬です。この薬は適応となるがんの患者さんの20～30%に効果があります。

「予防」できる悪性新生物

基本的には、がんを完全に防ぐことはできません。遺伝子の変異は一定の率で必ず起こり、蓄積されていくからです。そのため、歳をとるほどがんのリスクは増大し、いまや、日本人の2人に1人はがんと診断される時代になりました。

しかし、以下の行為は発がん率を下げる事が確認されています。

- ① 煙草をやめる（肺がんなど）
- ② 紫外線を避ける（皮膚がんなど）
- ③ ピロリ菌を除菌する

ピロリ菌は二つのメカニズムで胃がんを発症させます。一つは、ピロリ菌に感染すると、慢性炎症が起き、胃の細胞が死にやすくなります。それを補うために細胞が活発に増殖するので、DNAの複製回数が増え、突然変異が発生しやすくなります。もう一つは、炎症で増えた活性酸素が、DNAを傷つけることです。

ピロリ菌を除菌しても、胃がんのリスクは非感染者と同じレベルに下がるとは限らないことがわかってきていますので注意が必要です。

④ 慢性ウイルス性肝炎を治療する

日本では慢性ウイルス性肝炎による肝臓がんが非常に多いのですが、C型肝炎には特効薬が開発されています。B型肝炎はワクチン接種が積極的におこなわれるようになりましたので、肝臓がんは減少していくはずですが。

肝炎が肝臓がんを発症させる主なメカニズムは、ピロリ菌の場合と同じで、細胞分裂と活性酸素だと考えられてい

ます。

⑤ 子宮頸がんワクチンを接種する

外国での使用経験から、ワクチンが子宮頸がんにも効くことは世界的に確認されています。

⑥ 大腸の内視鏡検査を受ける

日本人100人中、5～7人が大腸がんを発症します。大腸がんはポリープから進展することが多いので、内視鏡手術でポリープを切れば、大腸がんを防ぐ可能性が高まります。

⑦ 食事・食習慣に気をつける

さまざまなサプリ、食材、食習慣が「がんを予防する」と宣伝されることがありますが、ヒトにおいてエビデンスをもって証明されたものはありません。

⑧ 適正なBMI値を維持する

国立がん研究センターは、がんになりにくくなる「五つの健康習慣」として、①非喫煙、②節酒、③活発な身体活動、④塩蔵品を控える、⑤適正なBMI値、を挙げています。

BMIは(体重kg) ÷ (身長m)²です。統計によれば、痩せ過ぎても太り過ぎても、がんによる死亡率は高いのですが、男性に限るとがんによる死亡率が最も低いのは、BMI値が25.0(やや太り気味)の人です。その理由は不明です。

①～⑤の習慣は、がんだけでなく、認知症などの予防にも効果的ですからぜひ心がけてください。



がんは運である？

前節の④～⑨を守って生活していても、突然変異は避けられません。

その変異がどの遺伝子に起きるのか、がんの芽を免疫細胞がやっつけてくれるのか、がんが成長しても見つけやすく治療しやすいがんか、最良の先生に出会えるのか、評判の病院で手術を予約できるのか、入院を待つ間に悪化す

るのか、すべては運と考えた方がいいでしょう。

「日本人の半分はがんになる」と覚悟し、普段からがんについての知識を身につけ、シミュレーションしておき、がんと宣告されても過度に悲観することなく、自分の人生観に従って治療法を選択するしかありません。

がんについてもっと知りたい人に

『がん～4000年の歴史』(S・ムカジー著、早川書房)をお薦めします。ピューリッツァー賞受賞作です。著者はコロンビア大学の准教授で腫瘍内科医です。同じ著者による『遺伝子～親密なる人類史』も良書です。

『死すべき定め～死にゆく人に何ができるか』(A・ガワンデ著、みすず

書房)も推薦します。著者はハーバード大学教授で外科医です。末期がんと認知症という、進行して治ることのない病気の受容を考える本で、アメリカで90万部以上売れました。非常によく書けた本で、読むと、医療観が変わられるかもしれません。

九州講演会

開催日：2019年3月2日(土)

会場：九州大学西新プラザ

最高裁判所の8年余をふり返って

元最高裁判所判事／学士会理事 櫻井 龍子

50年前の1970年、私は旧労働省に入省しました。その年の新人女性官僚は私一人でした。女性の新人はキャリアでも掃除、灰皿の片付け、お茶汲みをしなければならない時代でした。

当時、労働省には森山真弓氏(元官房長官、元法務大臣)や赤松良子氏(元文部大臣)が課長や課長補佐などの役職でいました。彼女たちから言われたのは、「女性は男性の2～3倍は働かないと認めてもらえない。だから働きなさい」です。

当時は男女雇用機会均等法もなかったので、「仕事で実績を挙げ、発言できる立場になろう」と、ひたすら仕事に励みました。苦労の連続でしたが、女性の活用が増えていく時代の変化と重なり、さまざまな「女性初」のポストを経験させてもらえました。

2008年9月、私は最高裁判所判事に就任しました。当時、15人の

判事のうち、女性は私の前任者一人だけで、私は「唯一の女性判事」を引き継いだ形となりました。

当時、私は61歳で、その後2017年1月に70歳になるまで、8年4カ月の長きにわたって最高裁判事を務めました。その期間は司法制度改革の時期と重なります。そこで今日は司法制度改革の話と最高裁判事の職務の話をしていきます。

1. 「悲しいほどに知られていない最高裁」

これは、『密着 最高裁のしごと—野暮で真摯な事件簿』(岩波新書、2016)の中で使われた表現です。著者の川名壮志氏は最高裁担当の毎日新聞記者でした。この言葉が示す通り、日本人の多くは裁判に関することをほとんど知りません。この現実が司法制度改革を招いたとも言えます。

2. 司法制度改革の流れの中で

わが国は長年、行政主導型でした。行政ではさまざまなことがボトムアップで決まるため、意思決定に時間がかかります。しかし、経済社会の国際化や技術革新が急速に進み、多くの人が「このままでは変化の激しい21世紀の国際社会で生き残れない」と気付き、「国家の意思決定システムを、①行政主導型から政治主導型へ、②事前チェック型から事後チェック型へ変えよう」という改革の機運が生じました。行政の強大な権限を削ぎ、政治と司法の権限を強化し、三権分立の均衡を取り戻そうとしたのです。

こうして、事前チェックの廃止のために行政規制の緩和、自由化、民営化等が進み、事後チェックの機能強化のために司法制度改革が進みました。つまり、司法制度改革は、日本社会全体の構造改革の一環として行われたのです。

司法制度改革の流れは、1999年に審議会が設置され、2001年に意見書が出され、推進本部が設置され、2002～04年、国会で関連法が次々と成立した、というものです。

私が最高裁判事に就任した2008年9月には改革は随分進んでおり、裁判員制度（後述）の導入が目前でした。制度の責任者である最高裁事務総局刑事局では、うまく裁判員制

度をスタートさせるため、連日、激論が続いていました。

私は一般国民を代表する気持ちでさまざまな提案をしました。その中で、「裁判終了後、裁判所所長が裁判員全員に感謝状と記念バッジを渡す」などが採用されました。

さて、司法制度改革には三本の柱があります。

①国民の期待に応える司法制度の構築

・裁判の迅速化

昔は「日本の裁判は時間がかかり過ぎる」と言われ、裁判が国民に敬遠される理由の1つでした。しかし、裁判も社会の速度に合わせる必要が要請され、2003年、「第一審は2年内に終局する」を原則とする裁判迅速化法が成立しました。その結果、平均審理期間は約6カ月になりました。

・法テラスによる法律支援

普通の人々が法的トラブルを抱えた時、気軽に相談できる場所として「法テラス」を設置しました。電話による無料相談に応じたり、経済的に困窮する人に裁判費用を立て替えたり、司法過疎地域で弁護士を雇って駐在させたりしています。

・労働審判制度の導入

これは、個々の労働者と事業主の間に解雇や賃金不払いなどの紛争が生じた時、簡易迅速に解決する制度



です。

労働審判官（裁判官）1名、労働審判員2名（労使）の計3名で双方の言い分を聞き、正式な訴訟になる前に、原則3回以内の審理で調停を試みます。

労働審判の申立ては各地方裁判所といくつかの支部で可能です。この制度は大変好評で、利用は全国で年間3千数百件となり、実施する支部を増やしています。

②法曹のあり方の改革

裁判官、弁護士、検察官を「法曹三者」と言います。法曹三者の量的質的向上を目指す改革を紹介します。

・ロースクール制度の導入

ロースクールを創設したのは、国民が気軽に司法サービスを受けられる社会を目指し、法曹界の質を維持しつつ人数を増やすためでした。前述の意見書では、「毎年3,000人の

司法試験合格者を出す」と目標を定めました。しかし、企業などの弁護士需要が思ったほど伸びなかったので、合格者数を見直し、現在は毎年約1,500人が合格しています。

私が50年前に司法試験を受験した頃はロースクールもなく、合格者は約500人でした。その頃と比べると、法曹人口は質的にも量的にも向上したと思います。

・判事補の弁護士職務経験制度など

「裁判官は世間知らず」と言われます。これを解消するため、「他職経験制度」が始まりました。裁判官に採用された者は、10年間の判事補時代に、弁護士事務所、民間企業、行政官庁、在外公館などの裁判所以外の職場に派遣され、訓練されます。自らの力で報酬を得なくてはならないコースもあります。



③国民の司法参加

・裁判員制度の導入

これは、一般国民が刑事裁判に参加し、裁判官と共に審理し、有罪無罪の判定や量刑の判定を行う制度です。裁判員が参加するのは、重大犯罪の裁判だけです。近年、刑事事件は減少傾向で、年間 1,000 件～1,700 件なので、毎年 8,000 人～10,000 人が裁判員を経験しています。始まる前は消極的意見が多かったのですが、いざ始まると、多くの国民が積極的に参加し、裁判終了後の調査では 95% の人が「大変良い経験だった」と回答しています。

もっとも、一番勉強したのは裁判所や刑事裁判官でしょう。裁判官は国民に裁判所に来てもらうため、一所懸命国民に働きかけ、素人の裁判員との対話に心を配るようになりました。その一方、裁判員の率直な意見に教えられる経験もし、大きく成長しております。

今年には裁判員裁判が導入されて 10 周年です。問題点を改善し、一層充実させていかなければならないでしょう。

3. 最高裁判所の重要な役割

①法令解釈の統一

日本は「三審制度」を採用しています。第一審は地方裁判所や家庭裁判所、第二審は高等裁判所、第三審が最高裁判所です。

いずれの裁判所も、持ち込まれた個別の紛争を処理する機関で、自ら訴訟を起こし、それについて判断を下すことはできません。

ただし、最高裁の判断は最終審であるが故に、下級審の判断を拘束します。最高裁は判例を出すことで、法律を作るのと同じ機能を果たしているのです。これを「法令解釈の統一」といい、社会の法的安定性や人々の行動の予測可能性を担保しています。また、裁判官は判決を下す際、法律と自分の良心にのみ従いますが（裁判官独立の原則）、最高裁の判例には拘束されます。

②違憲立法（行政）審査権の行使

違憲立法審査権は「最高裁の独自の権限」とされながら、アメリカやドイツと違って、日本ではあまり行使されなかったため、法学者などから批判が出ていました。

近年、「一票の格差」「非嫡出子の

法定相続分」「女性の再婚禁止期間」などの訴訟で、「違憲」「違憲状態」という判断が下されるようになりました。最高裁も前向きに変化しているのです。

4. 最高裁判所判事の主要な仕事

最高裁には小法廷が3つあり、15人の裁判官が5人のグループに分かれて担当しています。各小法廷は独自に判決を出せますが、憲法判断にかかわる場合は大法廷を開かなければなりません(年間2~3件)。

最高裁には年間約6,000件の案件が上告されるので、1つの小法廷は約2,000件を担当します。実際は、最高裁判所調査官(裁判官として15~20年の実務経験を持つ者、約40名)が事前に審査し、その約95%を裁判官の書類審査で棄却ないし不受理とします。残りの約100

件が5人の合議にかけられます。

調査官は約100件の案件について、「一審判決」「二審判決」「上告理由書」「受理申立書」などに目を通し、論点、判例、学説などをまとめ、資料を作成し、5人の裁判官に配布します。裁判官はそれを熟読し、週に1度、審議室のラウンドテーブルに集まって審議します。

最高裁の判断は社会に与える影響が大きく、責任は重大なので、5人の裁判官は年齢も性別も関係なく、徹底的に議論します。昔は審議の際、掴み合いの大喧嘩になることもあったようですが、今はありません。

審議は1回で終わることもあれば、5~6回続くこともあります。結論は全員一致が望ましいですが、最後までまとまらない時は多数決で判決を決めます。反対者は「反対意見」を書いて、判決文の最後に付け



ることができます（最高裁の特徴）。多数側がそれへの再反論を「補足意見」として書き、判決文に付けることもできます。裁判官の対立が、判決文の中に持ち越される形です。ただし、日常生活には持ち越さないようにしています。私の属した第一小法廷では3カ月に1回飲み会を開き、人間関係を大事にしていました。

5. 最近の最高裁判決の判例

最高裁はどんな事件についてどんな判断をしているのかを、皆さまに身近な事案を通じて、具体的にご説明しましょう。

①性同一性障害特例法の適用

民法第772条に、「妻が婚姻中に懐胎した子は、夫の子と推定する」（要約）という規定があります。

2003年、性同一性障害特例法が制定され、心と体の性が一致しない人の戸籍上の性別を変更することが可能になりました。ところが、この特例法で性別変更した男性が結婚し、妻となった女性が第三者の精子を使って妊娠・出産したところ、役所が生まれた子の戸籍の父親欄を空欄にしたため、裁判になりました。

2013年12月10日、最高裁第三小法廷は「3対2」の多数決で、「特例法で性別変更した男性は、夫として結婚できるだけでなく、民法第772条の適用も受ける」という

判断を下しました。最高裁は特例法で規定されていなかった出産の分野で、1つの判断を下しました。

②マタハラ判決

これは、私が裁判長として扱った案件です。原告の理学療法士の女性は、病院のリハビリ科の訪問看護チームで副主任として働いていましたが、妊娠を機に軽い業務への転換を希望し、病院内チームに異動しました。その際、副主任から降格され、管理職手当の支給がなくなりました。

女性が出産・育休後に職場復帰すると、病院は彼女を訪問看護チームに戻しましたが、新しい副主任が既にいたため、彼女を副主任に戻すことはありませんでした。

地裁と高裁は、「本人の同意があった」と判断し、病院側を勝たせました。しかし、2014年10月23日、最高裁第一小法廷は、「原告の真に自由な意思に基づく同意とは言えない」と判断し、一審と二審の判決を破棄し、高裁に差戻しました。男女雇用機会均等法第9条第3項（不利益取り扱い）に該当するという判決を下したのです。

③預貯金と遺産分割

従来、普通預金や定期預金などは、話し合いなどで取り分を決める遺産分割の対象ではなく、相続開始と同時に、相続人が法定相続分を引き出

してよいものでした。

しかし今の普通預金は、少額だった昔の普通預金と違い、給料や年金などが振り込まれる上、公共料金の引き落としやカード決済に備えて、大金が預けられている場合があります。定期預金も、一定期間引き出さないことを前提にしているため、相続開始と同時に引き出すことは、本来認められません。

さらに遺産分割の理念（＝公平に分割する）も考慮すると、普通預金と定期預金を遺産分割の対象から外すのは、今の一般常識にそぐわないと思われました。

2016年12月19日、最高裁大法廷は、「預貯金は遺産分割の対象ではない」とした2003年の判例を変

更する判決を下しました。これは判例変更だったので、大法廷が扱いました。

6. 国民に信頼される裁判所で あり続けるために

最高裁判所は、マスコミが取り上げるような大事件ばかりを扱っているわけではありません。上記のように日常生活に密着した案件でも、15人の判事全員が揃い、大法廷で何日もかけて議論して決定することはあります。

これを機に最高裁に関心を持って頂き、「悲しいほど愛される最高裁」になれば大変嬉しく思います。

PROFILE



1969年九州大学法学部卒業。1970年労働省入省。1990年同省婦人局婦人福祉課長。1992年同省労政局勤労者福祉部企画課長。1993年大阪府生活文化部長。1995年労働省労政局勤労者福祉部長。1997年労働大臣官房審議官。1998年労働省女性局長。2001年内閣府情報公開審査会委員（第三部会長）。2004年大阪大学大学院法学研究科招へい教授（労働法）。2007年九州大学法学部客員教授（労働法）。2008年最高裁判所判事。2017年定年退官。2018年NHK情報公開・個人情報保護審議委員会委員長代行。現在に至る。2018年旭日大綬章受章。

第58回 七大学戦速報!

第58回全国七大学総合体育大会（七大学戦）の開会式が、7月6日（土）、主管校の九州大学で開催されました。


7月21日（日）現在で終了している競技の結果は以下の通りです。9月後半まで戦いは続きます。最新情報は、七大学戦公式サイト（<http://www.7univ-nanadaisen.jp/>）や七大学戦 Twitter（@nanadaisen）でご確認ください。



(2019/7/21 現在)

競技名		北海道 大学	東北 大学	東京 大学	名古屋 大学	京都 大学	大阪 大学	九州 大学
バスケットボール	男子	4位	3位	6位	1位	7位	2位	5位
	女子	4位	1位	6位	7位	2位	5位	3位
硬式テニス	男子	1位	2位	3位	6位	4位	7位	5位
	女子	3位	5位	1位	4位	7位	2位	6位
少林寺拳法		6位	5位	2位	7位	3位	1位	4位
柔道		6位	1位	3位	3位	5位	1位	6位
女子ラグクロス		5位	3位	1位	4位	6位	2位	7位
空手	男子	4位	6位	2位	7位	5位	1位	3位
	女子	2位	5位	3位	6位	4位	1位	7位
剣道	男子	5位	1位	4位	7位	6位	3位	2位
	女子	2位	6位	5位	7位	4位	3位	1位
ヨット		6位	4位	3位	7位	2位	5位	1位
競泳	男子	2位	3位	7位	6位	4位	1位	5位
	女子	1位	7位	2位	5位	6位	4位	3位

お知らせ

総合博物館企画展示「K39：考古学からみた北大キャンパスの5,000年」 

会期 ～9月29日(日)

開館時間 10:00～17:00


(金曜は21:00まで)

休館日 原則月曜日(月曜が祝日の場合は開館、翌日休館)9月1日(日)は臨時休館

場所 総合博物館1階企画展示室

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

令和元年度北海道大学進学相談会 in 大阪 

日時 10月6日(日)12:00～16:00
(開場11:30～)

場所 梅田スカイビル タワーウエスト10階アウラホール

※詳細はQRコードからご確認ください。


お知らせ

広域複合災害研究センター開所式が挙行されました

北海道大学は、効果的な減災に資する教育研究の促進や減災ガイドラインの策定、人材育成のため、平成31年4月1日付で「広域複合災害研究センター(Center for Natural Hazards Research)」を設置しました。4月16日(火)には開所式が挙行され、行政機関や民間コンサルタントの防災にかかわる技術者や大学関係者、報道関係者など北海道内外から約150人の参加がありました。


本センターでは、災害規模・形態・被害の予測手法、それらに対する対策手法や災害復旧のシステム化にとどまらず、災害に強い地域社会のあり方や社会構造などを研究し、「広域・複合型災害減災計

画・対策ガイドライン」を関係行政・研究機関、学内関係プロジェクト(ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点等)、地域社会と連携・協働しながら提案することを目指しています。

ロシアモスクワオフィスが開設されました 

北海道大学は、5月31日(金)、ロシア連邦モスクワ国立大学内に「北海道大学ロシアモスクワオフィス」を開設しました。当日、笠原正典総長職務代理がモスクワ国立大学のヴィクトル・アントノヴィッチ・サドーフニチ学長を表敬訪問し、オフィス開設にかかわる合意覚書に両者が署名しました。

本オフィスは、北海道大学とモスクワ国立大学の共同事務所として両大学間の交流推進の拠点になるだけでなく、日本留学促進および日露大学協会の活動拠点にもなります。今後、オフィスに配置する留学コーディネーターが優秀なロシア人留学生の我が国への受け入れを増加させる活動を展開していきます。

医学研究院宮武由甲子助教が「資生堂女性研究者サイエンスグラント」を受賞しました 

医学研究院の宮武由甲子助教が「第12回女性研究者サイエンスグラント」を受賞しました。同賞は、自然科学分野の幅広い研究テーマを対象に、指導的研究者を目指す女性を支援する研究助成です。受賞研究は「マイクロナノバイオデバイスを用いた癌腫瘍組織の免疫回避のダイナミクス」で、がん組織が生き物のように動く姿を体外で観察できる培養基板を開発した研究成果が評価されました。

東 北 大 学

報 告 知

東北大学サイエンスカフェ、 リベラルアーツサロン



日 時 9月18日(水) 18:00~19:45
場 所 せんだいメディアテーク
演 題 「がんを免疫で治す」
講 師 張替秀郎氏(東北大学大学院医学系研究科教授)

日 時 9月20日(金) 18:00~19:45
場 所 せんだいメディアテーク
演 題 「取り扱い注意な生物多様性」
講 師 千葉聡氏(東北大学東北アジア研究センター教授)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

「保護者のための就活講座— 親世代とは違う今の就活—」 が開催されました



6月1日(土)に開催され、166組

東 京 大 学

報 告 知

昆虫の形と色の不思議 昆虫 学者による講演



日 時 9月28日(土) 14:00~15:00
場 所 文京教育センター2階大学連携事業室
演 題 「オサムシを分ける錠と鍵」
講 師 石川良輔氏(東京都立大学名誉教授)
※詳細はQRコードからご確認ください。

ひらめき☆ときめきサイエ ンス~ようこそ大学の研究室へ



日 時 12月21日(土) 9:30~
場 所 東京大学駒場キャンパス先端科学技術研究センター3号館
演 題 「ロボットで探る昆虫の感覚と脳と行動の不思議」

232名の参加がありました。当日は、秋田次郎キャリア支援センター長の挨拶、株式会社リクルートキャリア多田健一リクナビ副編集長から「現在の就活事情」と題した講演、キャリア支援センター高橋修准教授から「東北大生の就活事情」の説明がありました。講演終了後は「個別相談会」を実施し、好評のうちに終了しました。

令和2年度(2020年度) 入学者選抜要項が公表されま した



東北大学は、令和2年度(2020年度)入学者選抜要項を公表しました。
※詳細はQRコードからご確認ください。

講 師 神崎亮平氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

駒場Iキャンパス第1グラ ンド改修記念式典が挙 行されました



6月22日(土)に、現地で挙行されました。駒場Iキャンパス第1グラウンドは、1994年に全天候舗装されましたが、それから20年以上たち、走路表面の摩耗が進み、改修が必要な状況になっていました。そこで陸上部OBOG会である東大陸上運動倶楽部では、2015年から「第1グラウンド改修プロジェクト」を開始し、改修のための寄附を募り、2018年までに

7,800万円の寄附を集めることができました。大学からも費用負担をしていただき、グラウンド改修を行い、4月末に日本

陸連公認第4種競技場としての検定をパスし、改修が完成しました。

名古屋大学

告知

**第153回防災アカデミー
「福島第一原子力発電所の廃止措置に貢献する地盤工学～
廃炉地盤工学の創生～」**



日時 9月13日(金) 18:00～19:30
場所 名古屋大学減災館1階 減災ホール
参加費 無料(事前申込不要)
※詳細はQRコードからご確認ください。

2019年度名古屋大学レクチャー～ローマ文明発掘～



日時 9月14日(土) 13:00～16:00
場所 名古屋大学豊田講堂
参加費 無料(要事前申込)
※詳細はQRコードからご確認ください。

第97回客員教授セミナー第13回「アドミッション担当教職員支援セミナー」



日時 10月24日(木) 15:00～17:00
場所 名古屋大学東山キャンパス文系総合館5階 アクティブラーニングスタジオ
演題 「公立進学校卒業生たちの高大接続とキャリア」
講師 濱中淳子氏(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)
※詳細はQRコードからご確認ください。

京都大学

告知

市民講座「物理と宇宙」第7回



日時 10月20日(日) 13:00～17:15
場所 京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホール

名古屋大学クラウドファンディング新プロジェクト始動「迫りくる！スーパー伊勢湾台風に備えるために」



名古屋大学減災連携研究センターでは、昨年度に挑戦したプロジェクト『戦災で埋もれた「昭和東南海地震」の記録と記憶を後世に残したい』において、多くの方にご寄附をいただき、目標を達成することができました。本年は、襲来から60年を迎える伊勢湾台風をテーマに、死者・行方不明者数が5,098人に達した当時の被災情報や、迫りくる「スーパー伊勢湾台風」の襲来による想定被害について改めて調査分析するとともに、その成果を市民の方々と共有すべく、新たにプロジェクトを立ち上げました。今回のプロジェクトでは、目標金額を200万円と設定しています。ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

告知

名古屋大学理学部ショート・ムービー「好奇心に、駆られる。」が公開されました



ビデオは2分間の「理学のイメージビデオ」で、言語にかかわらず楽しんでいただけるよう音楽のみの構成です。

定員 500名(講師を囲む会は約25名)
参加費 無料
対象 中高生以上
※詳細はQRコードからご確認ください。

教育学研究科附属臨床教育実践研究センター公開講座「芸術と心理療法における愛・意味・美」



日時 10月27日(日) 13:00~16:00
場所 京都テルサセミナー室
定員 100名(先着順)
参加費 3,500円
対象 一般、心理臨床専門家、教育関係者
※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

2019年度名誉教授懇談会が開催されました



6月21日(金)、百周年時計台記念館国際交流ホールにて開催され、88名の名誉教授の他、総長、理事、副学長、監事、部局長等、あわせて115名の参加がありました。

大阪大学

報 告 知

スワヒリ地方のんびとの暮らし—衣食と女性の仕事を中心に



日時 9月19日(木) 19:00~20:30
場所 みのお市民活動センター
講師 竹村景子氏(大阪大学言語文化研究科教授)

定員 20名(要参加登録)

※詳細はQRコードからご確認ください。

温暖化と私たち—社会科学の視点から—(Handai-Asahi中之島塾)



日時 9月21日(土) 10:30~12:00
場所 大阪大学中之島センター
講師 北村周平氏(大阪大学大学院国際公共政策研究科講師)

受講料 1,620円(要参加登録)

※詳細はQRコードからご確認ください。

懇談会は、山極壽一総長による京都大学の近況を交えた挨拶に続いて、井村裕夫元総長による乾杯の発声により始まりました。会場は、出席者それぞれの在職当時の思い出や出来事、近況報告等で盛り上がりました。

文学研究科所蔵重要文化財『大日本史編纂記録』第1冊から第5冊までのデジタル画像が公開されました



文学研究科と総合博物館は、2018年度から文学研究科が所蔵する重要文化財『大日本史編纂記録』の修復・電子化事業を実施しており、このたび、修復・電子化が完了した第1冊から第5冊までの206画像が、図書館機構が運営する京都大学貴重資料デジタルアーカイブに公開されました。

2019年度まちかね祭



開催日 11月2日(土)~11月4日(月)
場所 大阪大学豊中キャンパス
※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

西尾総長と学生の対話集会在開催されました



6月27日(木)、大阪大学が21世紀に目指すべき将来像を西尾章治郎総長と学生が語り合う対話集会在、豊中福利会館にて開催されました。

集会には、あらかじめ大学に提言を寄せた28名の学部生と、西尾総長、小林傳司理事・副学長、田中敏宏工学研究科長、藤本公三全学教育推進機構副機構長等が出席し、栗本英世副学長(学生生活担当)・学生生活委員会委員長の司会で、2時間にわたり直接語り合いました。学

生の皆さんから多くの熱心な提言があり、活発な対話が行われました。

10月1日(火)に大阪モノレール柴原駅が柴原阪大前駅に変更されます



大阪大学は2021年に大阪大学創立90周年・大阪外国語大学創立100周年を迎えることから、「想い つなげる つむぎ

あう」をスローガンに、地域や企業の方々に向けたさまざまな魅力ある活動を進めており、その関連事業の一環として、豊中キャンパスの最寄り駅である大阪モノレール柴原駅の駅名変更について、大阪高速鉄道(株)に相談し、10月1日(火)から柴原駅の名称を柴原阪大前駅に変更することが決定されました。

九州大学

告知

九州大学大学院工学研究院機械工学部門2019年度公開講座「未来を担う機械工学」



日時 9月14日(土) 13:30~16:30
場所 JR博多シティ9階会議室2

演題1 「多孔質体を用いた高性能な熱機器」
講師1 森昌司氏(九州大学大学院工学研究院教授)

演題2 「人工筋肉:柔らかな運動を実現する機械」

講師2 田原健二氏(九州大学大学院工学研究院准教授)

演題3 「針なし気泡注射器を用いたバイオメディカル応用」

講師3 山西陽子氏(九州大学大学院工学研究院教授)

演題4 「学びを変えるオープンソースなものづくり」

講師4 藏田耕作氏(九州大学大学院工学研究院准教授)

※詳細はQRコードからご確認ください。

第72回九大祭「燦燦」



開催日 10月12日(土)・13日(日)

場所 九州大学伊都キャンパス

※詳細はQRコードからご確認ください。

九州大学農学部創立百周年記念式典



開催日 10月19日(土)

場所 九州大学伊都キャンパス

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

アンカラオフィス開所式が挙行されました



6月21日(金)、トルコの首都アンカラ市内にて挙行されました。開所式は、久保千春総長による開会挨拶、在トルコ日本国大使館宮島昭夫特命全権大使による祝辞、渡邊副理事によるJ-MENA事業の紹介、本事業の協力大学である東京大学、新潟大学による大学紹介、日本学生支援機構による日本留学奨学金の紹介が行われました。

水素エネルギー国際研究センター「環境省地域ESD拠点」登録式典および看板掲揚式が開催されました



7月3日(水)、九州大学伊都キャンパスにて開催されました。式典では、久保総長や原田義昭環境大臣からのご挨拶の後、水素エネルギー国際研究センター水素社会ショールームの入口において、「環境省」および「地域ESD活動推進センター」の看板掛けが行われました。

同窓会案内・開催報告

七大学同窓会共通

告知

七大学若手会主催第10回講演会



日時 10月26日(土) 13:00~17:40
場所 未定
演題 「期せずして、波乱万丈」
講師 荒木隆司氏(株式会社インテラセツト代表取締役)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

蔵元見学ツアー「さかぐら巡礼」が開催されました

7月28日(日)、石川酒造見学会とビアホール夕食会が開催され、総勢45人の方が和洋のお酒を満喫しました。最初に訪れた東京・福生市の石川酒造では歴史ある蔵元

や文化財を巡り、日本酒造りの面白さを学びました。夜は東京駅に移動、夕暮れの大手町を望みながら歓談を深めました。

旧七帝大系若手交流会・巣鴨会は、次回、9月に小金井公園でバーベキューを開催します。お問い合わせや入会お申し込みは、久保真一さんまでお願いします。

kubo@wind.ocn.ne.jp

報告 久保真一さん(九大・法・平15卒)



北海道大学同窓会

告知

北大農業経済学科100周年記念シンポジウム・懇親会



日時 9月28日(土) 13:30~シンポジウム/17:00~懇親会
場所 北海道大学農学部4階大講堂/北海道大学ファカルティハウス「エンレイソウ」
参加費 無料(懇親会は一般5,000円、学生3,000円)

※詳細はQRコードからご確認ください。

東京黒百合展

北大美術の東京OB・OGの会、東京黒百合会の美術展が開催されます。

会期 9月30日(月)~10月6日(日)

時間 11:00~18:00(初日は14:00から、最終日は14:00まで)

場所 銀座アートホール2階

報告

ほっかいどう同窓会主催・北海道大学創成研究機構「研究室探訪」が開催されました



「研究室探訪」は、ほっかいどう同窓会

員の研鑽支援、交流促進事業の一環として、北海道大学の研究室を訪ね、その取り組みを学ぶとともに、学外の同窓生だけではなく学内の学生への研究の周知・広報支援を目的として実施されています。

3回目となる今年度は、北大北キャンパス

の創成研究機構の施設や研究室を探訪しました。

当日はあいにく雨模様でしたが、14名の参加があり、先生や関係者の方々に、興味深い内容を分かりやすく説明していただくとともに、質問にも丁寧に回答いただきました。

東北大学同窓会

告知

関東萩友会芋煮会



日時 10月12日(土) 11:30~13:30
(開場 11:15~)

場所 明治屋ホール

参加費 新卒生、在校生、ご家族 2,000円。
それ以外 4,500円

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

東北大学懇談会が開催されました



東北大学懇談会は、会費を納入している萩友会プレミアム会員のうち、主として在校生の保護者を対象に、大学関係者との親睦・交流を図っていただきながら、東北大学の教育・研究の取り組みを紹介し、大学の活動に対する理解をより深め

ていただくことを目的として、毎年6月に開催しています。

今年は6月1日(土)、東北大学百周年記念会館川内萩ホールにて開催され、約800名の在校生の保護者が参加、施設見学や学生食堂の利用などの体験や、東北大学の取り組みや教育カリキュラム、学生生活のサポートなどの紹介がありました。

令和元年度経和会全国総会・仙台地区総会が開催されました



6月10日(月)、パレスへいあんにて開催され、154名の参加がありました。会は、仙台地区常任幹事の酒井紀章氏(平成5年卒)の司会で始まり、照井伸彦会長からの挨拶、経和会・経済学部近況等に加え、入試の動向や経和会財団の近況等について話がありました。その後議案審議に入り、橋浦事務局長から全国総会議案、仙台地区総会議案の説明があり、共に出席者の拍手で承認されました。

東京大学同窓会

告知

地域同窓会

佐賀赤門会総会



日時 9月13日(金) 19:00~

場所 揚柳亭

福岡銀杏会総会(20周年)

開催日 9月14日(土)

場所 ホテルオークラ福岡

浜松銀杏会総会

日時 9月17日(火) 18:30~21:00

場所 未定

岩手赤門会総会(5周年)

開催日 9月28日(土)

場所 未定

広島赤門クラブ

開催日 9月中

場所 未定

埼玉銀杏会総会

日時 10月12日(土) 12:00~16:00

場所 埼玉会館2階パーティールーム

連合会全国大会

日時 10月18日(金) 17:00~

場所 学士会館(予定)

関西東大会第 25 回音楽会



日時 9月28日(土) 13:00~16:00
場所 カフェ&ワイン鴻臚館(ころうかん)
参加費 3,000円(フリードリンク)
※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

2019年東京大学徳島県人会 が開催されました



6月2日(日)、東京大学駒場キャンパスフ

ァカリティ・ハウスにて開催され、先輩会員13名、学生会員11名の参加がありました。春の例会は新入生歓迎会を兼ねており、本年の合格者は9名(文Ⅱ1名、文Ⅲ2名、理Ⅰ3名、理Ⅱ3名)中5名が出席し、先輩会員と新入生のお孫さん一緒の参加もありました。

秋の例会は、学部、院卒業・修了予定の皆さんを招待し、11月16日(土)に本郷キャンパス赤門隣の伊藤国際学術研究センター(旧学士会分館跡)での開催を予定しています。

名古屋大学同窓会

告知

第110回名古屋大学医学部学 友大会



日時 10月12日(土) 14:00~
場所 名古屋観光ホテル3階那古の間
※詳細はQRコードからご確認ください。

第15回名古屋大学農学部同窓 会関西支部総会



日時 11月9日(土) 10:00~15:00

場所 中央電気倶楽部

※詳細はQRコードからご確認ください。

共晶会関東支部第34回総会



日時 11月10日(日) 11:00~14:30
場所 学士会館302号室
※詳細はQRコードからご確認ください。

京都大学同窓会

告知

京都大学有信会広島支部総会・懇親会

日時 10月3日(木) 18:00~20:30
場所 ANAクラウンプラザホテル広島3階「カトレア」

演題 「働き方改革について」(仮題)
講師 村中孝史氏(京都大学大学院法学
研究科教授)

問合せ先 弁護士法人坂下法律事務所
坂下宗生氏

〒730-0012 広島市中区上八丁堀8-8第1
ウエノヤビル2階

TEL 082-223-2303

FAX 082-223-2439

MAIL muneo.s@sakashita-law.jp

報告

2019年度水曜会大会が開催 されました



6月1日(土)、国際科学イノベーション棟5階シンポジウムホールおよびホワイエにて開催され正会員および学生、一般の方あわせて、112名の参加がありました。午前に研究室紹介ポスター展示、午後からは懇親会・記念撮影、総会、特別講演会を行いました。

「同窓会」の開催告知や報告をしませんか?

詳細は、33頁をご覧ください。

大阪大学同窓会

告知

大阪大学薬友会総会

日時 10月26日(土) 13:00～

場所 千里阪急ホテル仙寿の間

※詳細はQRコードからご確認ください。



大阪大学薬学部創立 70 周年記念行事

日時 10月26日(土) 13:30～

場所 千里阪急ホテル仙寿の間

※詳細はQRコードからご確認ください。



報告

薬友会 22 期同窓会が開催されました

5月26日(日)、ホテルグランビュア大



阪・孔雀の間にて、5年ぶりに2学科合同の全体同窓会が開催され、34名の参加がありました。

今年は22回生が入学して半世紀・50周年ということもあって、入学や卒業当時の姿、学舎跡の様子など思い出のアルバムが流されました。約3時間、終始談笑が途切れることなく、また一人ひとりの近況報告も聴いて和やかに過ごしました。5年前からの大きな違いは、現役を終え退職後の生活に入り、自由な時間をたっぷり楽しんでいる方が多くなりました。次回は約3年後を開催予定とし、元気に再会できることを約束しあいました。

九州大学同窓会

告知

第 35 回九大薬友会関西支部同窓会

日時 10月4日(金) 18:30～21:30

場所 ガーデンシティクラブ大阪(ハービス OSAKA6 階)

演題 「概日時計分子を活用した育薬～時間薬物治療と創薬研究～」

講師 牛島健太郎氏(山口東京理科大学薬学部薬剤学・製剤学教室教授)

参加費 5,000円

(新会員無料。2年目3,000円)

※詳細はQRコードからご確認ください。



場所 レストランだいふく(福岡県大牟田市有明町2-1-3)

問合せ先 代表幹事山田元樹氏

TEL 090-8225-1898

MAIL yamada@gakushikai.jp

報告

令和元年度九州大学経済学部同窓会東京支部総会・懇親会が開催されました

7月5日(金)、学生会館210号室にて開催されました。総会は、平成30年度活動報告・決算報告、令和元年度活動計画案・予算案、役員改選が行われました。記念講演では、九州大学EUセンター長・経済学研究院長の岩田健治氏による「BrexitとEU経済」と題した講演が行われました。

懇親会では、支部長・ご来賓の挨拶の他、新卒者の紹介、学生歌「松原に」の斉唱などが行われました。今回は、昭和50年代以降卒業の比較的若い世代の参加が多かったのが印象的でした。

第 45 回九大法学部同窓会総会・懇親会

日時 10月18日(金) 19:00～

場所 西鉄グランドホテル

※詳細はQRコードからご確認ください。



ありあけ九大会(福岡県大牟田市・熊本県荒尾市を中心に近郊の会員で構成する九大の全学同窓会)

日時 11月9日(土) 16:30～

大学ホームカミングデー開催情報

北海道大学 ホームカミングデー 2019

📍 北海道大学札幌キャンパス

🎉 **メインイベント**

歓迎式典、記念講演会、
「都ぞ弥生」斉唱



北海道大学

📄 学生会資料配付

9.28 (土)



東北大学 112周年記念 ホームカミングデー

📍 東北大学川内南キャンパス

🎉 **メインイベント**

9/28 周年卒業生による思い出
ステージ、記念講演「オリン
ピックを語る。in 東北大学」
9/29 せんだい杜の音楽祭



東北大学

📄 学生会出店

9.28 (土)・
29 (日)



第18回 東京大学 ホームカミングデー

📍 東京大学本郷キャンパス・
駒場キャンパス

🎉 **メインイベント**

懐徳館庭園見学
(国の名勝指定)



東京大学

📄 学生会出店

10.19 (土)



注意

※2019年7月末日現在の情報です。最新情報は各大学HPをご確認ください。
※大阪大学「第14回ホームカミングデー」は、5月2日(木・祝)に開催済みです。

第15回 名古屋大学 ホームカミングデー

📍 名古屋大学東山キャンパス・
大幸キャンパス

📍 **メインイベント**

名古屋大学の集い



名古屋大学

📍 学生会資料配付

10.19 (土)



九州大学

アカデミックフェスティバル2019 & ホームカミングデー

📍 九州大学伊都キャンパス

📍 **メインイベント**

トークショー、高大連携イベント、
ホームカミングデー交歓会、
キャンパス見学ツアー等



九州大学

📍 学生会出店

10.19 (土)



第14回 京都大学 ホームカミングデー

📍 京都大学時計台記念館
百周年記念ホール

📍 **メインイベント**

講演会(講師:建築家 安藤忠雄)、
懇親会(京料理を味わう)など



京都大学

📍 学生会資料配付

11.2 (土)



会員著作物紹介

『風景画帳 イタリアで巡った31の街』

北はコモ湖畔の街、ベッラージョから、南はナポリの近郊、パエストゥムの遺跡まで、2010年の初夏に、はじめてフィレンツェに滞在して以来、これまで9回に亘ってイタリアを旅する間、方々の地を巡っては、訪ね歩いた31の街々。いにしへの歴史に培われた穏やかな表情を湛え、個性豊かで美しい、およそ珠玉のような街並みを、いきいきと優しく描いた風景素描画集。

(橋本暢仁 会員 北大・経・昭55)



創英社／三省堂書店



朝倉書店

『国際化学オリンピックに挑戦!』全5巻

昨年第50回を迎えた、高校生の化学の世界大会「国際化学オリンピック」で出題された筆記試験問題や実験課題を日本代表生徒 OBOG が抜粋して解説し、大会引率経験者が監修した高校化学の「発展的な」解説書です。単なる参考書を超えて、海外の理科・化学の中等教育の趣旨が透かし見えるものと思います。教員の皆さんや企業で活躍されている方々にも是非手にとっていただき、教育の内容を考えてみてもらいたいと願っています。

(米澤宣行 会員 東大・工博・工修・工・昭53)

『患者のサイン盤』

虎の門病院や専売公社病院時代の患者、浜口庫之助・渚まゆみ夫妻、吉田喜重・岡田茉莉子夫妻、伊丹十三・宮本信子夫妻や恩地日出夫、園 まり、細木数子などと現代音楽新御三家の武満 徹、一柳 慧、湯浅譲二、旧制松本高校の級友、辻 邦生とドクトルマンボー北 杜夫たちとの交友録。四六判・173頁。

(水沼寛 会員 東大・医博・医・昭26)

バレード社



『レトリックと哲学』

—ケネス・バークからミシェル・フーコー—

言語の本質を対義的概念とみなして、その構造が世界の出来事の矛盾の構造と相応関係にあることを洞察する、ケネス・バークのレトリック観に筆者は魅せられてきた。ミシェル・フーコー読みをへて、やがて〈文字／声〉の区分を思考の補助線として位置づけ、伝達媒体の相異が「近代科学の知／ルネサンス期の知」という分節とパラレルな関係にあることを主題化する。異なる対立軸の中間にジャンル横断的な論考を配置することによって、「主題」にたいして複合的かつ重層的に接近しようところみだ。

(中西満貴典 会員 名大・学術博・工・昭53)



彩流社



ブイツーツリビューション

『80年代バブルの生成からアベノミクスまで 「景気対策」依存症が蝕む日本の経済と社会』

本書は、「バブル経済はプラザ合意を契機に発生し、その崩壊後日本は失われた十年という時代が続いた」との「常識」を問うている。原油高、円高、日米貿易摩擦等の経済の課題に対応するための経済政策がバブルの発生を通じて大きな資産シフトを起こし、税収増の恩恵に浴した政府部門は後の財政の構造的悪化など問題を複雑化させた。バブル以降景気対策依存症に陥り、アベノミクスと異次元緩和は同じ轍を踏もうとしている、と指摘。

(八木隆 会員 東大・経・昭49)

彩流社

『クラシック 100 の味』

—ウィーンの演奏は上手いより美味しい—

日本のクラシック音楽界にまだほとんど伝わっていない「何か」を、ウィーン現地の生きた雰囲気とともに伝える。幼少からチェロを始めた著者が、当時ウィーン・フィルでひとりも弟子を取っていなかった著名な G. イーベラー氏に師事して学ぶ日々は、カルチャーショックの連続だった。「楽譜通りに完璧に弾くこと」「アンサンブルは一条乱れず」がすべてなのか？音楽の都ウィーンの音楽家たちは、決してそれを目的とはしていなかった！

(平野玲音 会員 東大・文修・文・平11)



『詳説 人工知能 アルファ碁を通して学ぶディープラーニングの本質と知識ベースシステム』

ディープラーニング（深層学習）技術を使ったコンピュータ囲碁のアルファ碁が、韓国のトップ棋士李九段に公開対局で3連勝したことが新聞等で大きく報じられたことにより「AI ブーム」が起こったが、「AI＝ディープラーニング」とか、「人間を超えるAIが現れる」というような間違った解説や報道が多く、混乱を招いている。本書では、アルファ碁の仕組みとディープラーニングの本質を、数式を使わないで、学術的に詳しく解説し、伝統的AIである知識ベースとの統合化の必要性を論じている。

（上野晴樹 会員 東大院 情報理工学研究所 教授）



オーム社



株式会社宣伝会議

『シングル & シンプルマーケティング ～個客に深く長く寄り添い、利益を伸ばす～』

第4次産業革命、Society 5.0時代を迎え、従来の市場規模拡大型のマスマーケティングは終焉を迎えています。

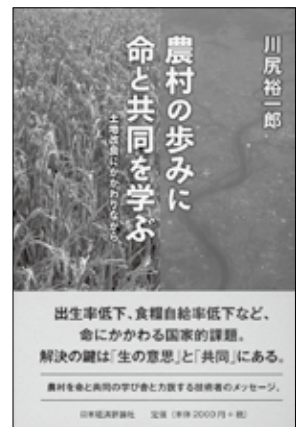
今の時代に求められ、行すべきマーケティングは何か。デジタルの活用でしょうか。もっと根本的なことを考える必要があります。一つの答えが本書で提案する「シングル & シンプルマーケティング」という考えです。長年花王でマーケティングを実践してきた著者が、大胆に今のマーケティングについて議論しています。

（本間充 会員 北大・理・平2）

『農村の歩みに命と共同を学ぶ 土地改良にかかわりながら』

著者は仕事（土地改良）を通じて、村の尊厳と村の本質に気付き探求した。そして知的存在である人間の宿命“生命からの乖離”を乗り越えるために“命と共同”を農村の歩みから学ぼうと訴える。原初からの考察を勧め、ため池と里芋を提示する（第1編）。本質に迫らんとR・ドーキンス、鈴木大拙の日本的靈性に言及が及ぶ（第2編）。そして主部の第3編に至り、全編は自問の詩で終わる。“善く生きる”ということをも考えさせる著作である。

（川尻裕一郎 会員 九大・農・昭35）



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（600字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※お送りいただきました内容は、学士会会員交流サイト「謝恩の情」（<https://www.gakushikai-salon.jp/>）にも掲載させていただきます。
- ※著作物・絵画等の展示詳細は、お問い合わせください。

告知 学士会主催



夕食会・午餐会 (2019年
9月～11月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

9月10日(火) 永田 和宏氏 (歌人/京都産業大学タンパク質動態研究所所長)

「『知の体力』と『問う力』」

10月10日(木) 秋山 治彦氏 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床研究部長/
一般社団法人日本認知症学会理事長)

「認知症への先制医療～その課題と展望」

1980年京都大学医学部卒業。1987年京都大学大学院医学研究科博士課程修了。京都大学医学部神経内科、東京都精神医学総合研究所参事研究員等を経て、2014年一般社団法人日本認知症学会理事長。2016年より現職。

11月8日(金) 村田 泰輔氏 (奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター
遺跡・調査技術研究室研究員)

「防災・減災を目指した考古学の新たな挑戦
～災害痕跡データベースの構築」

1995年 埼玉大学教養学部卒業。1998年北海道大学大学院地球環境科学研究科修士課程修了。2001年日本大学大学院総合基礎科学研究科博士課程修了。日本大学文理学部自然科学研究所研究員、東京大学客員研究員、鳥取県埋蔵文化財センター調査研究補助員を経て、2018年より現職。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

9月20日(金) 真鍋 真氏 (国立科学博物館 標本資料センター コレクションディレクター)

「恐竜博2019: 恐竜学の最前線と近未来をさぐる」

10月21日(月) 白石 太一郎氏 (国立歴史民俗博物館名誉教授/
大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長)

「百舌鳥・古市古墳群の語るもの」

1961年同志社大学文学部卒業。奈良県立橿原考古学研究所員、国立歴史民俗博物館教授、奈良大学文学部教授を経て、2002年国立歴史民俗博物館名誉教授。2004年大阪府立近つ飛鳥博物館館長。2018年名誉館長。

11月20日(水) 津田 雄一氏 (JAXA宇宙科学研究所 「はやぶさ2」プロジェクトマネージャ)

「はやぶさ2～深宇宙探査技術の最新動向」

1998年東京大学工学部卒業。2003年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。JAXA宇宙科学研究所助教、米シガン大学、コロラド大学ボルダー校客員研究員を経て、2014年JAXA宇宙科学研究所宇宙飛行工学研究系准教授。2015年より現職。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會會報』938号(2019年9月発行)のご案内

2019年9月1日発行の『學士會會報』938号は、下記の内容を掲載しています。
※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

■講演録■

「日本演劇界における劇団四季の親和性と特異性」(4月夕食会)

吉田 智誉樹氏(四季株式会社(劇団四季)代表取締役社長)

「地域に生き世界に伸びる大阪大学の挑戦」(4月午餐会)

西尾 章治郎氏(大阪大学総長)

「人はがんとどう向き合うか?」(5月午餐会)

垣添 忠生氏(国立がんセンター名誉総長/

公益財団法人日本対がん協会会長)

学士会・神田外語キャリアカレッジ共催

告知



一目置かれる

“英文ビジネスeメール”を学ぶ

10:00 [場 所] 神田外語学院
~13:00 [参加費] 10,000円※

2019年9月29日(日)

難しい単語やフレーズ、格調高い文体の英語を使わなくても、質の高い“英文ビジネスeメール”を書くことが可能です。そのスキルを、NHKラジオ「入門ビジネス英語」で講師を務める柴田真一氏、プロ会議通訳者の神藤理恵氏と共に楽しく学んでみませんか。

参加者にはもれなく、『英文ビジネスeメールの教科書』(NHK出版)をプレゼントいたします。※同伴12,000円

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00~17:00)

MAIL:jigyoun@gakushikai.or.jp

告知

学士会・北海道大学校友会エルム共催 北海道大学後援



北海道講演会

15:30~講演会

[場 所] 北海道大学クラーク会館

17:00~懇親会(立食)

[参加費] 2,000円(講演のみ無料)

2019年10月12日(土) 小菅 正夫氏 (札幌市環境局参与(円山動物園担当) /

元旭山動物園園長)

「七帝柔道と動物園」

1973年北海道大学獣医学部卒業後、旭川市旭山動物園入園。飼育係長、副園長を経て、1995年園長。2009年名誉園長。2010年北海道大学客員教授。2015年より現職。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00~17:00)

MAIL:area@gakushikai.or.jp



告知 学生会主催



第37回関西茶話会

14:30～講演会
15:30～懇親会(立食)

【場 所】京都大学楽友会館
【参加費】3,000円

2019年10月19日(土) 荒井 修亮氏 (京都大学フィールド科学教育研究センター 教授)

「ジュゴン、ウミガメ、オオナマズを追いかける」

京都大学農学部水産学科卒業後、農林水産省に入省、水産庁、科学技術庁など霞ヶ関で行政官として働く。1993年母校に戻る。1997年、南極地域観測隊(JARE39)の一員として昭和基地近くのアデリーペンギンの調査に参加。1998年、新設された情報学研究科に移り、タイでのウミガメ、ジュゴン、メコンオオナマズの調査を始める。2013年より現職。



詳細は、『学生会会報』938号または関西事務所まで。

T E L:075-771-1191 (火水木金 10:00～16:00)

MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学生会・東北大学・東北大学秋友会共催



東北講演会

14:00～講演会
15:40～懇親会(立食)

【場 所】東北大学片平さくらホール
【参加費】3,000円(講演のみ無料)

2019年11月2日(土) 平川 新氏 (宮城学院女子大学学長/東北大学名誉教授)

「伊達政宗が生きた時代の日本と世界」

1976年法政大学文学部卒業。1980年東北大学大学院文学研究科修士課程修了。東北大学文学部助手、宮城学院女子大学学芸学部助教授、東北大学文学部助教授を経て、1996年東北大学東北アジア研究センター教授。2012年東北大学災害科学国際研究所所長。2014年より現職。



詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL:area@gakushikai.or.jp

告知 学生会主催



間近で！観て触って 体感

～生物の不思議と魅力について学ぶ～

10:30～12:30 【場 所】「食と農」の博物館
【参加費】大人4,000円※

2019年11月10日(日)

京都大学名誉教授 木原均氏、東京農業大学名誉教授 近藤典生氏によって設立された進化生物学研究所。所内の研究員と共に、普段入れない研究所内部、温室のバックヤードを見学します。「触る」「間近で観る」ことをメインに、貴重な昆虫標本、剥製や化石、魚類、植物の解説、また生体への餌やりと触れ合い体験などを予定しています。※小中高生1,500円。

詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL:jigyou@gakushikai.or.jp

告知 学士会・名古屋大学全学同窓会共催 名古屋大学後援



名古屋講演会

16:00～講演会

[場 所]名古屋大学野依記念学術交流館

18:00～夕食会

[参加費]無料(夕食会込 5,000円)

2019年11月27日(水) 小笠原 文雄氏

(医療法人聖徳会 小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック理事長兼院長／

日本在宅ホスピス協会会長／名古屋大学医学部特任准教授)

「なんとめでたいご臨終」

1973年名古屋大学医学部卒業。大垣市民病院、名古屋大学第二内科(循環器グループ)、一宮市立今伊勢病院医長を経て、1989年小笠原内科院長。1999年医療法人聖徳会理事長。



詳細は、学士会公式サイト

または名古屋大学全学同窓会 Web サイトまで。

名古屋大学全学同窓会 URL: <https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

告知 学士会主催



若手茶話会(ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[場 所]学士会館

[参加費]1,000円※

2019年9月28日(土) / 10月27日(日)

毎月原則最終土曜日に開催する若手向けの茶話会。参加者44歳以下の若手会員に限定した少人数制の「カタリバ」として「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」などの交流会や、同世代のメンバーの仕事や趣味などの知識をプレゼンターとして披露する「マナビバ」として「ミニプレゼン会」を開催しています。

※ドカフェ1,000円、読書会500円、ミニプレゼン会無料

詳細は、学士会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932(平日9:00～17:00) MAIL: contact@gakushikai.or.jp



報告 学士会主催



「第36回関西茶話会」開催報告

[場 所]中央電気倶楽部

2019年6月15日(土) 松村 真宏氏 (大阪大学大学院経済学研究科教授)

「仕掛学～「ついしくなる」にはシカケがある～」



ご自身が研究されている「仕掛学」について、実際に世間で使用されている様々な「仕掛け」を例にわかりやすくご説明いただき、懇親会でも、参加者の質問に丁寧に答えていただきました。

当日の講演録は、2020年1月1日発行の『NU』No.27に掲載予定です。



学生会主催

「Let's 盆踊り

～伝統から現代ポップスにのせて～」開催報告

[場 所]
学生会館

2019年6月23日(日) 16:00～18:00

学生会館にて「Let's 盆踊り～伝統から現代ポップスにのせて～」イベントを開催しました。

6歳から民謡舞踊を始めた鳳蝶美成(あげはびじょう)講師による講義と盆踊り指導で、「炭坑節」「郡上踊り/春駒」「鹿児島おはら」を原曲、J-POPや洋楽に合わせて計6曲を踊りました。外は梅雨寒の当日、203号室の皆さんは汗ばむほどの熱い2時間となりました。



講義の様子



講師：鳳蝶美成氏



盆踊り指導



学生会・東京大学校友会共催

「サマーパーティー2019」開催報告

[場 所]学生会館

2019年7月15日(月・祝) 15:00～18:30

今回のパーティーは、32歳～37歳までの独身会員限定で開催しました。

3対3の自己紹介タイムは緊張のなかスタートしましたが、すぐに打ち解け、所々で笑いが起こっていました。続く懇親パーティーでは、自己紹介タイムでは語れなかった話を、意中の相手にPRしました。



学生会主催

「ウェルカムビアパーティー」開催報告

[場 所]学生会館

2019年7月20日(土) 18:00～20:30

45歳以下の若手会員が、新卒会員をお迎えして開催する「ウェルカムビアパーティー」は、新卒新会員・既卒会員含め100名を超える参加者がありました。

当日は、学生会館ビアホールで提供される食事や飲み物を楽しみながらの歓談をメインに、途中、幹事を務めた会員による趣向を凝らしたクイズ等で盛り上がりました。



告知 紅樓夢特別イベント



「第3回 紅樓夢流 名菜席」

[場 所] 学生会館
「中国料理 紅樓夢」

2019年9月17日(火) 18:30～(受付開始 18:00)

「第3回 紅樓夢流 名菜席」

食材やテーマを決めたプレミアムな中国料理を楽しむ会です。今回は、「千葉県銚子の食材を使った鮫のコース」と特別な紹興酒をお楽しみください。

【料金】特別価格 18,000 円 (税・サ込) ※料理・飲み物含む

ご予約・詳細は、「中国料理 紅樓夢」まで。TEL: 03-3292-0880

告知 学生会館主催 食と酒シリーズ第15回



「世界遺産“和食”と 日本酒のペアリングを楽しむ会」

[場 所] 学生会館
「旬菜寿司割烹 二色」

2019年9月28日(土) 18:30～(受付開始 18:00)

「世界遺産“和食”と日本酒のペアリングを楽しむ会」

【お酒】「鍋島」(佐賀県) 【定員】18名

【料金】特別価格 25,000 円 (税・サ込) ※料理・飲み物込

ご予約・詳細は、「旬菜寿司割烹 二色」まで。

TEL: 03-3292-3960



告知 学生会館イベント



クリスチャン・テットドワ氏、今年も来日!

フランス国家最優秀職人章(MOF)の称号を持つフランス人シェフ、クリスチャン・テットドワ氏が、今年も来日します。テットドワ氏の料理が楽しめるのは年に一度ぎり、世界一流の料理を、ぜひご堪能ください!

2019年11月20日(水)・21日(木)

ランチ 11:30～/会員価格 10,800 円 (一般 12,000 円)

ディナー 17:30～/会員価格 14,400 円 (一般 16,000 円)

「クリスチャン・テットドワ特別賞味会」 レストラン「ラタン」

詳細は、巻末カラー頁または下記まで。

TEL: 03-3292-0881 (レストラン「ラタン」)

URL: <https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie-latin5>



クリスチャン・
テットドワ氏

2019年11月22日(金) 18:30～(受付 18:00)

/ 会員価格 18,000 円 (一般 20,000 円)

「学生会館ガラディナー～エレガントなエスプリ～」 学生会館 210 号室

詳細は、巻末カラー頁または下記まで。

TEL: 03-3292-5934 (専用窓口)

URL: <https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie5>



七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2019年7月1日～2019年7月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 アイヌの世界観	山田孝子	講談社
	2 何様	朝井リョウ	新潮社
	3 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	4 1時間でわかるアイヌの文化と歴史	瀬川拓郎	宝島社
	5 海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社
一般書	1 北海道大学もうひとつのキャンパスマップ	北大 ACM プロジェクト (編)	寿郎社
	2 新北海道の花	梅沢俊	北海道大学出版会
	3 闘わなければ社会は壊れる	今野晴貴	岩波書店
	4 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オーラ・ロスリング / アンナ・ロスリング・ロンランド	日経 BP 社
	5 ころべばいいのに	ヨシタケシンスケ	プロンズ新社

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	2 社会学史	大澤真幸	講談社
	3 疾風ガール	誉田哲也	光文社
	4 教育格差	松岡亮二	筑摩書房
	5 人間失格	太宰治	新潮社
一般書	1 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オーラ・ロスリング / アンナ・ロスリング・ロンランド	日経 BP 社
	2 日本経済低成長からの脱却	松元崇	NTT 出版
	3 民法 6	前田陽一 / 本山敦 / 浦野由紀子	有斐閣
	4 世界史とつなげて学ぶ中国全史	岡本隆司	東洋経済新報社
	5 学校の「当たり前」をやめた。	工藤勇一	時事通信社

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 「家族の幸せ」の経済学	山口慎太郎	光文社
	2 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	3 東大教授が考えるあたらしい教養	藤垣裕子	幻冬舎
	4 独ソ戦	大木毅	岩波書店
	5 海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社
一般書	1 TOEFL® テスト英単語 3800	神部孝	旺文社
	2 全問正解する TOEFL® ITP TEST 文法問題対策	林功	語研
	3 東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社
	4 東京大学のデータサイエンティスト育成講座	塚本邦尊	マイナビ出版
	5 三体	劉慈欣	早川書房

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 キノの旅 22	時雨沢恵一	KADOKAWA
	2 海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社
	3 いまさら翼といわれても	米澤穂信	KADOKAWA
	4 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	5 今日から使えるフーリエ変換 普及版	三谷政昭	講談社
一般書	1 ディープラーニングと物理学	田中章詞	講談社
	2 スパシク実力がつくと評判の線形代数キャンパス・ゼミ	馬場敬之	マセマ
	3 TOEIC® L&R TEST 出る単特急金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	4 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 5	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	5 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オーラ・ロスリング・アンナ・ロスリング・ヨネ・ロスリング	日経 BP 社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 いまさら翼といわれても	米澤穂信	KADOKAWA
	2 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	3 人間失格	太宰治	新潮社
	4 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	5 海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社
一般書	1 民法 6	前田陽一 / 本山敦 / 浦野由紀子	有斐閣
	2 チャールズ・ブコウスキー	坂根隆広	三修社
	3 三体	劉慈欣	早川書房
	4 ディープラーニングと物理学	田中章詞 / 富谷昭夫 / 橋本幸士	講談社
	5 東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 何様	朝井リョウ	新潮社
	2 星の王子さま	アントワーヌ・ド・サン・テグジュペリ	新潮社
	3 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	4 ケーキ王子の名推理 4	七月隆文	新潮社
	5 人間失格	太宰治	新潮社
一般書	1 事例でわかる伝聞法則	工藤昇	弘文堂
	2 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オーラ・ロスリング・アンナ・ロスリング・ヨネ・ロスリング	日経 BP 社
	3 東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社
	4 LaTeX2ε 美文書作成入門	奥村晴彦 / 黒木裕介	技術評論社
	5 三体	劉慈欣	早川書房

九州大学生協 伊都地区

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 小説 天気の子	新海誠	KADOKAWA
	2 海外で研究者になる	増田直紀	中央公論新社
	3 いまさら翼といわれても	米澤穂信	KADOKAWA
	4 キリスト教と日本人	石川明人	筑摩書房
	5 藩とは何か	藤田達生	中央公論新社
一般書	1 スパシク実力がつくと評判のフーリエ解析キャンパス・ゼミ	馬場敬之	マセマ
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 5	Educational Testing	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 三体	劉慈欣	早川書房
	4 強化学習	森村哲郎	講談社
	5 数学でわかる宇宙	祖父江義明	ニュートンプレス

埼玉に住む知人の庭にカルガモが巣を作った。壁際の50センチ四方ほどのサツキの茂みからいきなりカルガモが飛び出して来たので茂みを覗くと、卵が7つあった。カラスや猫、青大将もいるので、卵や雛が生き延びられる可能性は少ない。翌日巣を覗いたところ、卵が見当たらない。やはりだめだったかと思ったが、親鳥が外敵に見つからないように土と枯れ草で覆いをしただけだった。青大将が雨水管を通して来て出られないように、雨水樋の鉄格子の上に板を置き石で重しをし、家族が庭に頻繁に姿を見せることでカラスを寄せつけないようにした。毎朝7時頃、居間の窓からサツキの茂みを見ると親鳥の頭が見えた。20日ほど経ったある日、親の姿が見えないので巣を覗くと、卵が潮れていた。急ぎ水田の用水路へ向かうと、親鳥が雛を従えて歩く姿が。これを全11回のブログで発信した。閲覧数が普段の何倍にもなり、多くの人のため息や歓声が聞こえるようであった。
(編集委員：佐藤千恵子)

国家は基礎研究にどれだけ力を入れられるのか。読売新聞「時代の証言者」の中で大隅良典教授は基礎科学が大事にされる社会を実現したいとの目的でノーベル賞の賞金を原資として「大隅科学創生財団」を創出し基礎生物学の研究を支援していると述べていた。故福井健一先生も基礎化学研究所を開設されていた。

一方で最近発足した「大学支援フォーラム PEAKS」は、国が大学改革の一環として企業に呼びかけ、企業から大学への投資や寄付を促し産学連携で技術革新を目指すという。企業が国立大学へ拠出した研究費は増加傾向にあるそうだ。産業技術のみならず基礎研究もそうあって欲しい。およそ文化や基礎科学の進歩はいかに国家が力を入れてきたかによる。例えばロシアはクラシック音楽の伝統を育んだ重要な国の一つであるが、特に19世紀に優れた音楽家が続出した背景には当時の国家ソ連が音楽教育に力を入れてきたからだ。天文学や宇宙開発も国家の力の入れ方による。日本の基礎科学の発展のために、今、国家の方針が見直されなければならないと感じた。
(編集委員：田村恵美子)

東京オリンピック2020までいよいよ1年を切った。私は個人的にはチケットの申し込みを失敗してしまい、全く観戦チケットが手に入っていない状態ですが、皆さんいかがでしょうか？人生で生きている間に国内で見られるオリンピックは最後であろうと想定してるので、なんとか何がしかは記念に見に行きたいなあとは思っております。

今回は民放も異例の全局で協力して盛り上げようとしていたり、日本全体で団結して盛り上げようとしている雰囲気があり素晴らしい限りだと思ふ。これから1年皆さんも日本人の一員として、また世界の一員として盛り上がるお祭りを楽しんで頂けたらと願います。
(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第25号

2019年 9月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

TEL：03-3292-5950

FAX：03-3292-2779

HP：https://www.gakushikai.or.jp/

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

会員通信

会員ギャラリー



木漏れ日 (油彩画)



晩秋の山道 (油彩画)

(中島裕司 会員 阪大・文・昭51)

学士会の活動・サービス一覧

七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大学戦）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学とのイベント共催 ・ホームカミングデーへ参加 ・七大学支部連絡室の提供

七大学関連団体との連携

- ・全学同窓会とのイベント共催及びお互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」「七大学OBサッカー大会への支援など）
- ・学生会館における全学同窓会会合への支援や、若手同窓団体講演会への共催や支援

会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語）
- ・学生会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学生会館の談話室、読書室の利用（いずれもWi-Fi利用可）

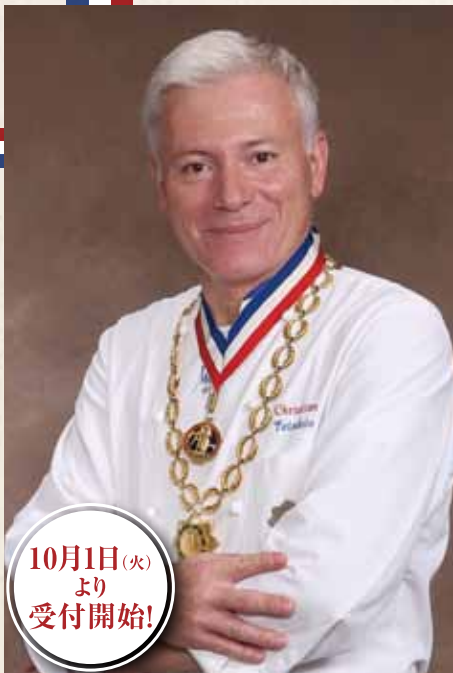
会員向け活動・サービス

- ・『學士會会報』『NU7』『会員氏名録』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学生会館交流サロン「謝恩の情」の利用（会報デジタルアーカイブ・NU7+の閲覧）
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学生会館）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供およびプログラム提供や見学などの特典）
- ・引っ越しや葬祭時の割引特典（アート引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドゥミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナソニックホームズ・住友林業）
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・「しがくのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・東京国立近代美術館の割引利用
- ・ホームセキュリティ（セコム）の割引利用




学生会館事業

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金(5万円) 贈呈 ・「良縁倶楽部」への入会・活用
- ・宿泊および集宴会を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・慶祝プラン（金の食器使用）利用の会員グループに食事券（5,000円）贈呈
- ・レストランでのランチ（平日13時以降来店に限る・セブンズハウス除く）・ディナー飲食料、同伴者を含め10名迄10%割引（終身会員本人は、ランチ全時間帯10%割引）※入店時に会員証を提示



主催：学会館 GAKUSHIKAIKAN

協力：フランス料理文化センター (FFCC) 

フランス料理界の至宝 クリスチャン・テットドワ氏が彩る 優雅な美食の饗宴!

世界遺産の街・食の都リヨンからMOF(フランス国家最優秀職人章)の称号を持ち、フランス最高の榮譽であるレジオン・ドヌール国家名誉功労賞を受章されたクリスチャン・テットドワ氏を、今年も学会館にお招きいたします。「料理すること、それは分かち合うこと」をモットーとし、世界中で活躍されているテットドワ氏の伝統のフランス料理を、心ゆくまでご堪能ください。

10月1日(火)
より
受付開始!

「学会館ガラディナー」 ～エレガントなエスプリ～

開催日：2019年11月22日(金)
開催時間：18:30開宴(受付18:00～)
会場：学会館2階 210号室
定員：100名(事前お申込・事前ご精算)
料金：学会会会員価格18,000円
一般価格20,000円
(税込・サ込)(お料理・お飲物込)
※学会会員の全てのご同伴者も会員価格となります。
お申込受付・ご精算：学会館公式HPのオンライン
ショップで承ります。
<https://www.gakushikaikan.co.jp/ec/>

◇「学会館ガラディナー」の詳細は、公式HPのイベントページ
またはお電話でお問合せ下さい。
<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie5>
03-3292-5934(専用窓口)

「クリスチャン・テットドワ特別賞味会」

開催日：2019年11月20日(水)・21日(木)
開催時間：ランチ 11:30～(L.O.13:00)※21日のみ
ディナー 17:30～(L.O.19:00)
☆各日共に、ご希望のお時間にてご予約承ります。
会場：学会館1階フランス料理レストラン「ラタン」
定員：ランチ・ディナー共に35名
(事前ご予約・当日ご精算)
料金：ランチ 学会会会員価格10,800円
一般価格12,000円
ディナー 学会会会員価格14,400円
一般価格16,000円
(税込・サ別)(お料理のみ)
※料金にはお飲物は含まれておりません。当日ご注文を承ります。
※学会会員の全てのご同伴者も会員価格となります。
※学会会員及びご同伴者のご飲食料金は10%割引となります。
ご予約受付：直接店舗(ラタン)で承ります。

◇「クリスチャン・テットドワ特別賞味会」の詳細は、公式HPの
イベントページまたはお電話でお問合せ下さい。
<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/tetedoie-latin5>
03-3292-0881(ラタン直通)

学士会の紹介

学士会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。
※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

会費

入会金なし、年会費 4,000円

※学部卒業後2年間は3,000円（学生会事業年度は4月1日～翌3月31日）。
※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

入会（紹介）キャンペーン実施中！
皆さまお近くのお仲間をご紹介します。

主な会員サービス

最新情報をお届けする学士会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。
公式サイトよりご登録ください。



『學士會会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『學士會会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

938号（2019年9月発行）は、西尾章治郎阪大総長の4月午餐会講演録を掲載しています。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

2018年11月より、新サービス「ホームセキュリティ学士会プラン」（SECOM）が登場しました！



講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

11月午餐会講師は、JAXA 宇宙科学研究所「はやぶさ2」プロジェクトマネージャの津田雄一氏です。



「学士会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学士会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学士会館・良縁倶楽部は、学士会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学士会公式サイトからお手続きください。

<https://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学士会

入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）

